

官民連携による観光活性化 戦略的PRセミナー

参加費
無料

テーマ 「旅館・温泉地への集客マーケティング」
～インフルエンサーとSNSを活用した実践事例と課題解決～

日時 2021年11月24日(水) 13時～14時30分

対象者 全国の温泉旅館・ホテル、自治体、DMO、観光協会、旅行系コンサルティング会社等

主催 温泉総選挙2021(温泉総選挙2021後援省庁:環境省・内閣府・総務省・経済産業省・観光庁)

配信方法 参加費無料／ZOOMにて配信(同時にYouTube生配信/インスタライブ/FBライブも実施)

Zoomアドレス: <https://us02web.zoom.us/j/84164447603?pwd=aWxvTXQ4eUVnY21Nb1BkRFBnV2lydz09>

ミーティングID: 841 6444 7603 パスコード: 761889

ゲスト



熱海温泉 古屋旅館
代表取締役
内田 宗一郎氏

内田宗一郎(うちだそういちろう)旅館経営者。早稲田大学卒業後に三和銀行入行、2015年合資会社古屋旅館代表に就任。株式会社モデストスマイル代表取締役。全旅連青年部幹部や静岡県旅館組合青年部長など業界活動にも従事。現在は熱海市商工会議所青年部長と熱海市観光協会副会長を兼任中。2021年3月には熱海銀座通りにモンブラン専門店をオープン。座右の銘は「変わらないために変わり続ける」。

パネリスト



環境省 自然環境局
温泉地保護利用推進室
楠本 浩史氏

平成18年環境省入省。平成25年より少し休憩を挟みつつ、温泉地保護利用推進室にて温泉法の運用・温泉地の活性化に従事。全国の温泉地が一同に会する全国温泉地サミットを開催、新しい温泉地での過ごし方を提案する「新・湯治」(平成28年)の策定を行いながら各地でのコンテンツづくりをサポートし、世界温泉地サミット(平成30年)シェルパ等を歴任。総合旅行業務取扱管理者



温泉地の活性化や旅館・ホテル等の社会課題を“官民一体の力”で解決することを目的に、シリーズ化してお届けする「官民連携 観光戦略PRセミナー」。

パネリストとして、行政からは環境省の温泉保護利用推進室の楠本浩史氏、社会課題解決型プロジェクトの企画やソーシャルPRコンサルティング事業を推進し、温泉総選挙総合プロデューサーである山下太郎氏、ファシリテーターは温泉専門家としてメディア出演や講演、インフルエンサーとして温泉地の魅力を世界へ発信している温泉家・北出恭子氏が務めます。第一回は、熱海温泉で創業200年余りの老舗宿「古屋旅館」を運営されている内田宗一郎氏をゲストに迎え、熱海市でのマーケティングや集客、SNSを活用したインフルエンサーマーケティングなど、具体的な取り組み事例を元にその手法を語っていただきます。

ファシリテーター



温泉家
北出 恭子氏

国内外の温泉を年間300湯以上めぐる温泉専門家。多数の温泉資格や知見を活かし、メディア出演や講演、インフルエンサーとして、温泉の魅力を世界に発信し続けている。また、温泉地自治体や企業と連携し、温泉を軸とした地域資源の創出や温泉地づくりの監修を行う。大学講師や観光行政の委員も務めている。温泉総選挙アドバイザーに就任。

パネリスト



株式会社
ジャパンデザイン
温泉総選挙
総合プロデューサー
社会起業家
山下 太郎氏

様々な社会課題をビジネスの手法で解決するソーシャルビジネスを展開し、日本を代表する社会起業家。特に官民連携を得意とし、実績企業数は2000、実績自治体数は1600を超える。環境省・内閣府・総務省・経済産業省・観光庁の5省庁の後援で観光活性化を推進する「温泉総選挙」を2016年から開始、2021年には「温泉宿・ホテル総選挙」にも取り組む。官と民そして社会にとってもWINWINWINな“社会課題解決型PR施策”を数多く実施している。